

住友ゴム工業（株）加古川工場

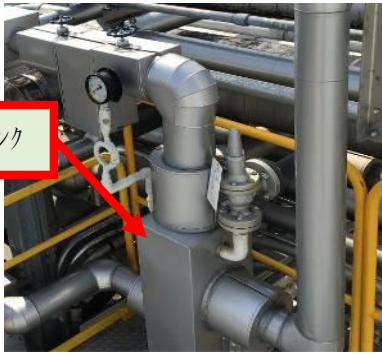
環境保全対策実施報告書

令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）に実施しました環境保全対策及び
令和4年度（令和4年4月～令和4年3月）の環境保全活動計画は次の通りです。

1. 環境保全対策実施状況（令和3年度）

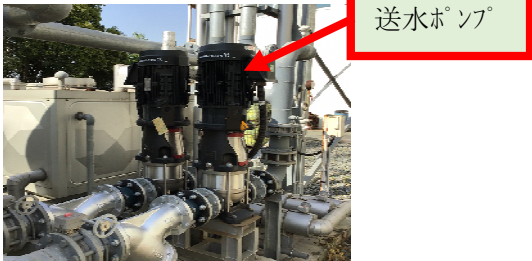
(1) 大気汚染に係る対策

推進の内容	実施の成果
①ガスボイラーの最適運転により大気汚染防止に取り組む ア：ボイラーの定期整備 イ：排ガスの定期測定 ウ：オンライン24時間監視システム エ：メンテナンス契約（メーカー点検・整備等）	・ボイラーメーカーとの24時間監視システムによる運転管理と定期的なメーカー定期整備によりボイラーの適正な運転を継続することが出来ました。
★②省エネ改善活動の推進 ア：省エネ委員会の活動 イ：蒸気、エア、熱の漏れ箇所調査及び修理 ウ：生産性向上活動 エ：蒸気使用プレスのスチームトラップを省エネタイプに変更。 オ：工場内照明のLED化推進 カ：空調機更新（8台）及び既設空調機（8台）へ添加剤を注入し電力削減 老朽化した空調機に対してレトロフィットメンテナンス実施 キ：省エネタイプ変圧器（トランス）導入 ク：ボイラーメーカーによる省エネ診断 ケ：蒸気トラップメーカーによる漏れ診断 コ：フラッシュタンクによるドレン排熱利用	・令和3年度は一部製品の増産に向け設備導入・増強を行い、生産能力増加を図りましたが、生産量が計画通りとならず、その結果、設備導入によるエネルギー負荷増加が生産及び省エネ改善活動によるエネルギー改善効果を上回る形となり、エネルギー原単位は対前年比で1.9%の悪化となりました。 令和4年度も継続して省エネ活動を行います。現時点において昨年より工場稼働日数が多い為、生産活動による効果を得ることが出来ており、3月末時点でエネルギー原単位は対前年比4.1%良化しています。これを持続出来る様、日常の省エネ活動の継続・活性化を図ります。 *エネルギー原単位：単位生産量当りのエネルギー使用量 オ：蛍光灯250灯をLEDへ更新しました。 カ：空調機8台を省エネタイプへ更新、 既設空調機8台のコンプレッサーに添加剤を注入し、フロン低減による電力削減を図りました。 老朽化している既設空調機12台に対してレトロフィットメンテナンス（コンプレッサー、制御基板入れ替え）を実施しました。 キ：既設変圧器4台を省エネタイプ（アモルファス磁石内臓）へ更新しました。

	<p>コ：既設配管系統にフラッシュタンクを設置し排熱を空調機に有効利用出来るようにして蒸気使用量削減を図りました。</p> 
--	--

(2) 騒音・振動に係る対策

推進の内容	実施の成果
<p>①騒音発生源対策及び保安員による工場周辺パトロールの継続</p> <p>②騒音削減対策</p> <p>ア：コンプレッサ室排気ダクト外の給排気方向変更</p> <p>イ：コンプレッサ室内壁へ吸音材設置</p> <p>ウ：クーリングタワー送水ポンプの更新</p>	<p>・工場敷地境界における騒音は、規制値内にあります。 (騒音測定地点は、添付資料参照下さい)</p> <p>ア：給排気ダクト外方向を変更し、騒音拡散の低減を図る改善を実施しました。</p>  <p>イ：反響音低減による防音効果改善を図りました。</p> 

	<p>り：老朽化したポンプを更新し、約2dbの低減を図りました。</p> 
--	---


(3) 悪臭に係る対策

推進の内容	実施の成果
①定期測定時にパトロールを実施し、日常の管理を強化。又、発生源対策として、溶剤系材料の使用量削減に取り組む。	・工場敷地境界における悪臭等は、規制値内にあります。

(4) 産業廃棄物に係る対策

推進の内容	実施の成果
①廃棄物の分別およびリサイクルの推進	・廃棄物の徹底した分別と製品の仕損を削減し、ゼロミッションを継続しています。
②化学物質(PCB)対策	・令和4年3月に事業所内にて新たな高濃度PCB(蛍光灯安定器2ヶ)を見つけ、東播磨県民局に報告しました。 発見したものは容器に入れて保管しており、JESCO指定業者への引き渡し完了まで適切に管理します。

(5) 緑化に係る対策

推進の内容	実施の成果
①工場敷地内の緑地の維持管理	<p>・絶滅危惧種の育成管理でツジバカマの加古川河川敷、加古川大堰付近への移植活動を行い、緑化環境の維持向上を図りました。</p> 
②近隣企業との連携	・バンドー化学株式会社加古川工場様へのツジバカマの株分けを行いました。

(6) 地域連絡会

推進の内容	実施の成果
①加古川工業団地連絡協議会	・ コロナ感染予防対策の情報交換

(7) その他

推進の内容	実施の成果
① ISO14001 の維持	・ 10月維持審査完了。 継続的に環境改善に取り組んで参ります。
② 内部監査	・ 内部監査員研修実施。

2. 協定値と実績値の比較

(1) 大気関係

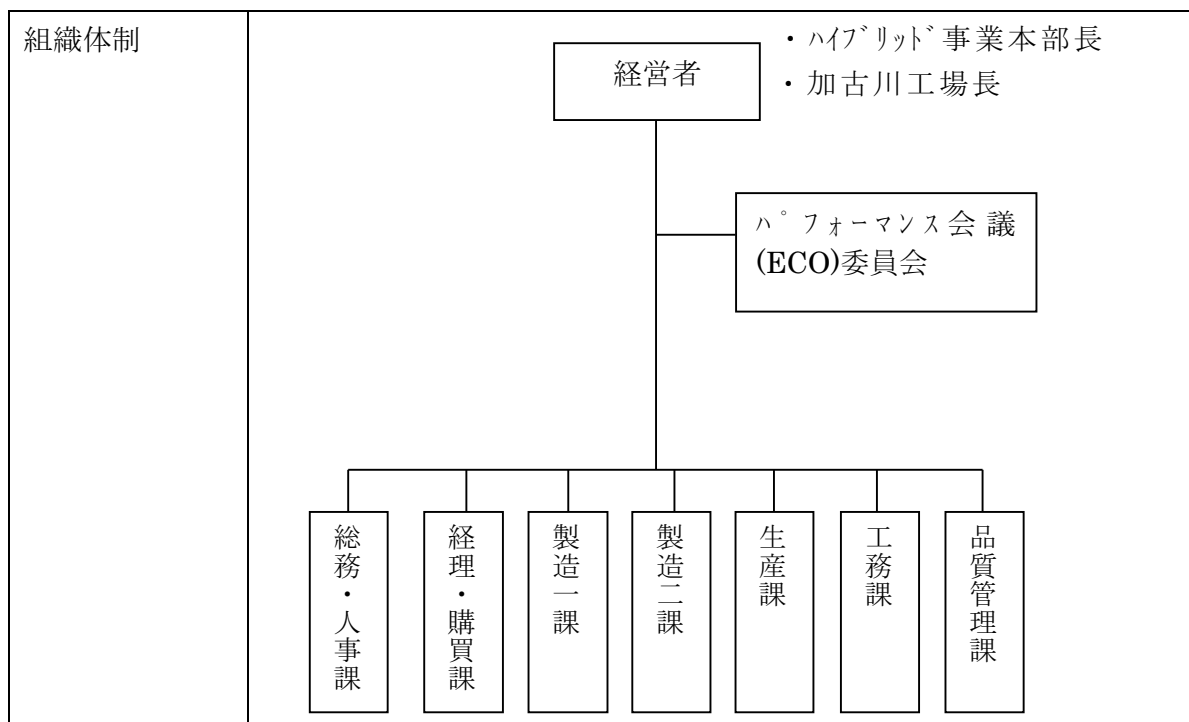
(実績値：最大値または年間総排出量)

項 目		協 定 値	実 績 値
窒素酸化物排出量	(Nm ³ /時)	0.7	0.3
	(t/年)	8.6	2.9

3. 環境保全活動

(1) 令和4年度基本方針

項目	内容
基本方針	「社会課題への取り組みを加速し、持続可能な社会の実現に貢献します」 住友ゴム工業株式会社ハイブリッド [®] 事業本部は、持続可能な社会の実現に貢献するため、全ての事業と企業市民としての活動を通して、総合的、創造的に地球環境の保全に取り組みます ～住友ゴム工業株式会社ハイブリッド [®] 事業本部環境方針抜粋～



(2) 令和4年度環境保全活動計画

環境保全活動	目標	目標達成の為の計画、方策
化学物質対策	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質の管理とそれによる使用量削減 	<ol style="list-style-type: none"> 化学物質の管理による使用量削減を行います。 新規化学物質登録制度により、使用開始前にリスクアセスメントを実施します。
エネルギー対策 (地球温暖化防止対策)	<ul style="list-style-type: none"> 法令及び協定の順守 エネルギー原単位対前年1%削減 	<ol style="list-style-type: none"> 製造工程の生産性を向上させることにより、電力・蒸気原単位の改善に努めます。 工場設備で発生する蒸気ドレインを回収し有効利用する等、省エネをさらに進めます。 保温強化及びバルブ・トラップ・配管等の漏れ点検を強化し、迅速に修理を行います。 老朽化した空調機7台を高効率タイプに更新、また既設空調機27台のコンプレッサへ添加剤を注入し消費電力削減を図る計画です。
廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> 法令の順守 廃棄物発生率(有価除く)対前年2.0%削減 	<ol style="list-style-type: none"> 製品の仕損を減少させて廃棄物発生量の削減に努め、引続きゼロエミッションを継続します。

不法投棄に係る対策	・法令の順守	①産廃業者への監査実施予定 ②産廃マニフェストの運用
緑化に係る対策	・緑地の維持管理 ・近隣企業・地域との連携	①どんぐりプロジェクトの推進。 ②生物多様性保全活動拡大として「フジバカマ」「カゴボテンツキ」「カゴボノレモコウ」等の絶滅危惧種となっている植物育成を継続実施します。 ③高砂市立阿弥陀小学校様へのフジバカマの株分け
悪臭対策	・法令及び協定の順守	①環境測定時のデータを基に日常管理強化に努めます。また、発生源対策として、溶剤の使用量削減と水系化の転換を進めます。
土壌汚染対策	・法令及び協定の順守	①当該区域の定期測定を行い、モニタリングを継続します。
環境マネジメントシステム	・環境マネジメントシステムの運用と推進	①ISO14001環境マネジメントシステムの運用により、環境面での継続的改善を図っていきます。
地域社会への参画	・地域児童への支援	①NPO法人One Heartのサポート（子ども食堂・FOODDRIVE活動協力 児童書の寄付協力）
周辺環境に影響を与えるおそれのある事故等発生時の地元への広報等	・事故等の事態に係る情報を広く市民に周知する。	①関係官庁へ迅速な報告を実施すると共に、加古川市のホームページ、防災メール、ツイッター等を通じ広く情報発信を行います。

添付資料：工場配置図及び騒音測定場所

